

大切な命を
守るために

風水害に備えましょう

夏の終わりから秋にかけては、台風が多発する時期です。テレビやインターネットなどの気象情報に注意し、家庭では市から配布されている防災ハザードマップを活用した事前の備えを進めましょう。

成田市LINEでは、メインメニューにある「防災」から最寄りの避難所を確認できます。



成田市LINE

家庭での風水害に対する備え

- 普段から雨どいや側溝を清掃し、詰まらないようにする
- 屋根瓦やブロック塀、外壁などを点検し、雨漏りの恐れがある箇所は修理する

- 停電・断水などのライフラインの寸断や避難に備えて、水・食料・常備薬(各3〜7日分)、懐中電灯、携帯ラジオ、貴重品などの非常持ち出し品を準備する
 - 地域の避難所や、一時的に利用できる近くの集会所までの経路を確認しておく
 - 浸水が多い場所では土のう、地盤の弱い斜面にはブルーシートなどを用意しておき、風雨が強まる前に設置する
 - テレビアンテナやプロパンガスはあらかじめ固定し、風雨が強まる前に植木鉢などの風に飛ばされやすい物は屋内に片付ける
- ※くわしくは危機管理課(☎20-1523)へ。

警戒レベルに基づいて避難行動を

風水害が発生した時に住民が適切な行動を取れるよう、状況に応じて5段階の警戒レベルを発表・発令します。ただし、警戒レベル5「緊急安全確保」は市町村が災害の状況を確実に把握できるものではないなどの理由から、必ず発令される情報ではありません。警戒レベル4「避難指示」が発令されたら、危険な場所から必ず避難しましょう。

警戒レベル2

避難行動の確認

災害に関する情報を収集し、避難に備える



警戒レベル3

高齢者等避難

避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は避難する。それ以外の人も避難の準備をする



警戒レベル4

避難指示

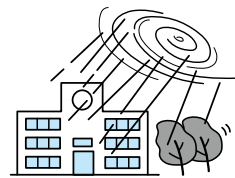
対象地域の人は速やかに危険な場所から全員避難する



警戒レベル5

緊急安全確保

命が危険な状況であるため、直ちに身の安全を確保する



成田山みたま祭り 盆踊り大会

夏の思い出をつくりませんか

ちょうちんの明かりに照らされながら、にぎわう夏の夜のひとときを楽しみませんか。

市観光キャラクターうなりくんも参加します。

日時＝8月23日(日)・24日(月) 午後6時30分～9時
(23日は午後6時45分まで法要。両日とも雨天の場合は25日(火))

会場＝弘恵会田町駐車場

※くわしくは成田市観光協会(☎22-2102)へ。



成田ゆかりの音楽に合わせて